

# 地域・職域の互いの 強みを活かした 生活習慣病予防

国際医療福祉大学

荒木田美香子

# 本日の話題

- 地域・職域連携推進事業が始まったところと現在の状況
- 職域における健康課題-生産性確保への貢献
- 地域・職域連携事業の必要性を考える
- ギャップは何か・ギャップをどう埋める
- 課題に対する地域保健、労働衛生、事業所、医療保険者の強み
- これまでの活動例と今後の展開に向けて

# 地域職域連携推進事業の始まり

- 生活習慣病予防を目的とした地域と職域保健の連携  
(1999年～2002年)

- 健康日本21の開始(2000年)

- 厚生省と労働省の統合(2001年)の前後  
地域・職域連携共同モデル事業(2002年)

- ガイドラインの作成(2005年)
- 特定健診・保健指導の始まり(2008年)
- ガイドラインの改正(2009年)

- 自殺対策が展開してきたころ(2006年～  
「お父さん、眠れてる」キャンペーン 2010年

- ストレスチェックの開始(2015年～)

- データヘルス計画の開始(2015年～)

芽生え

地域・職域連携  
推進事業の形成期

枠組みをど  
う使うか。  
応用期

# ガイドライン⇒改訂版へ

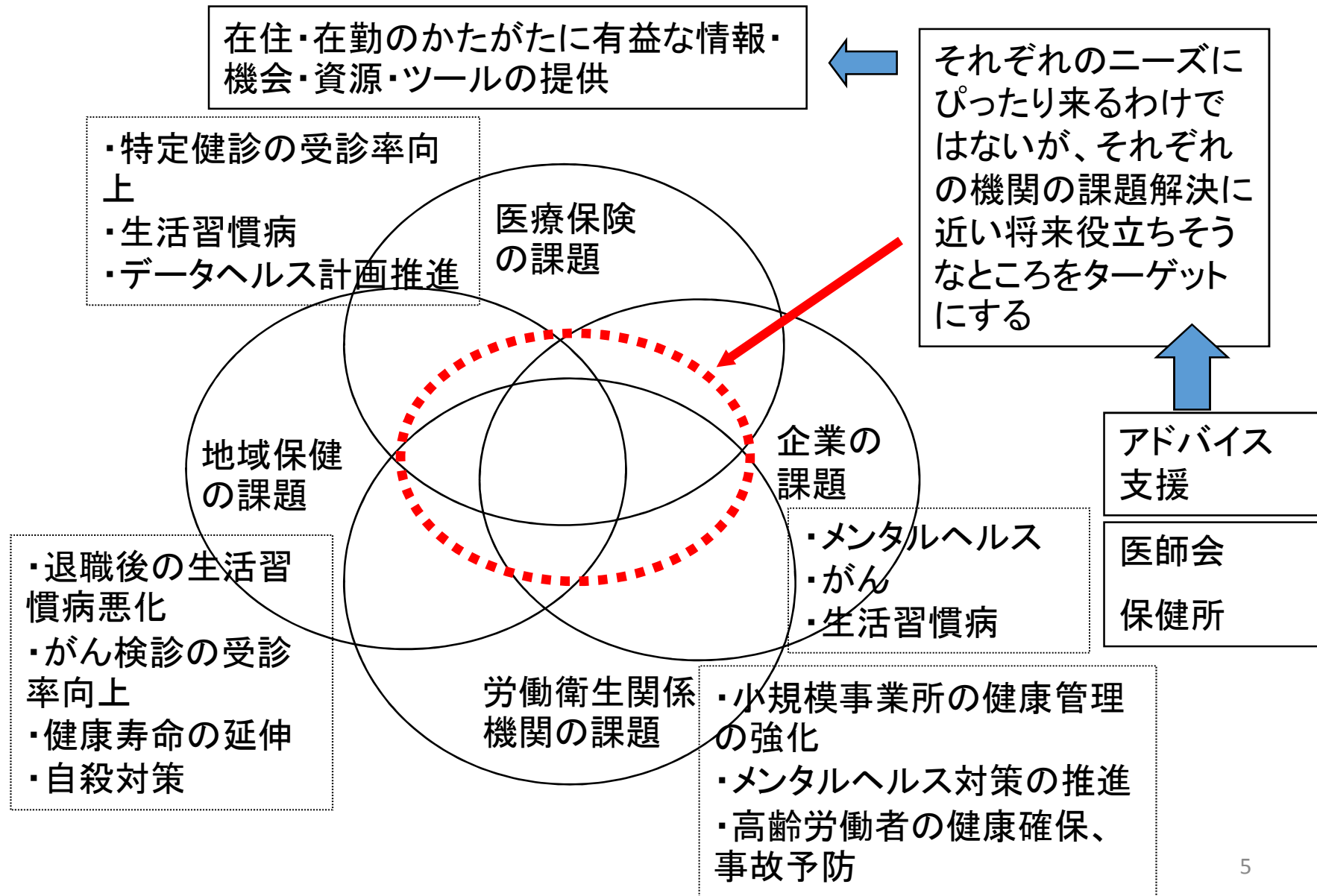
時期：2005年⇒2009年

背景：特定健康診査・保健指導が開始

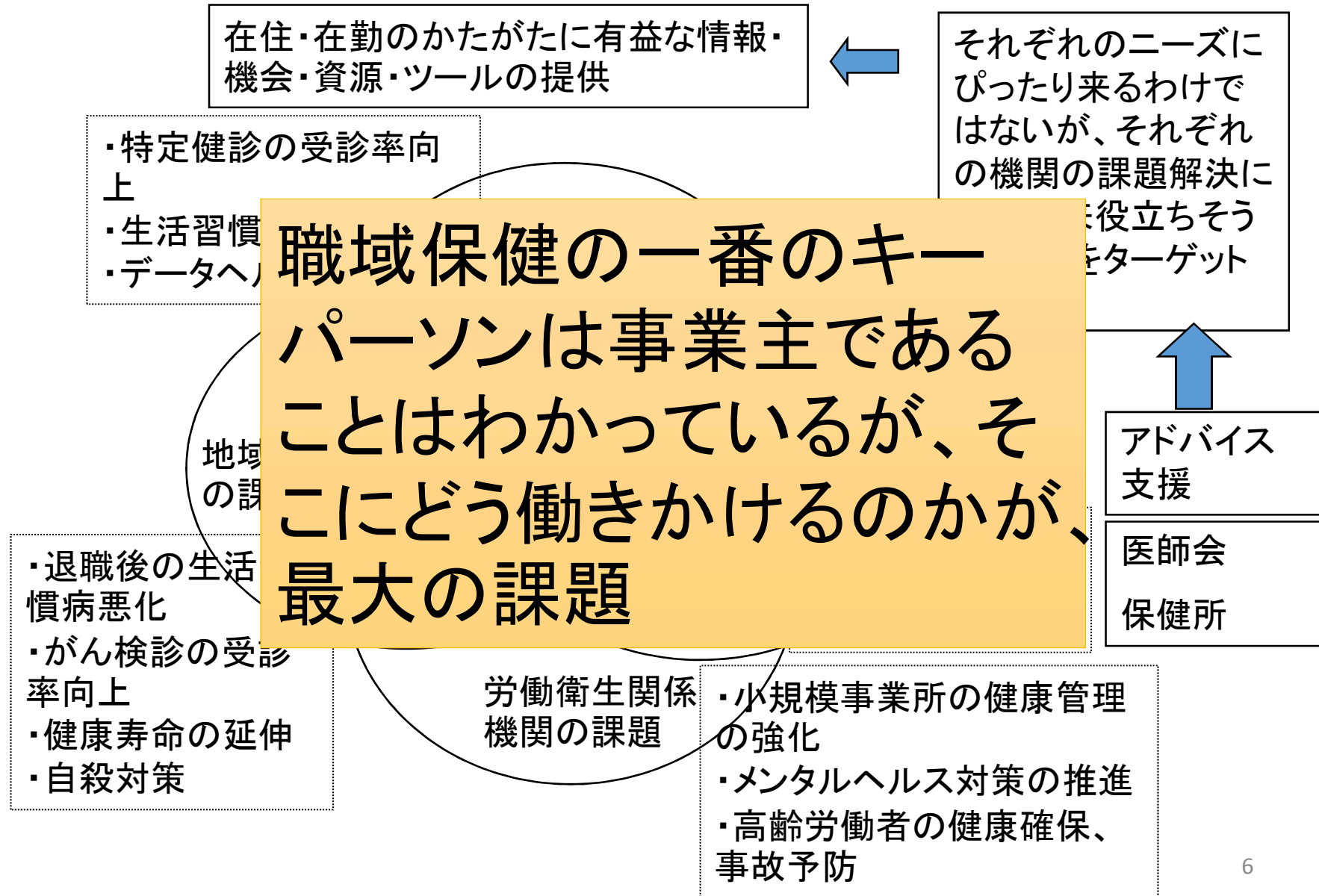
主な変更内容

- 二次医療圏、都道府県協議会の関係性や役割を明確にした
- ワーキンググループの設置について
- 都道府県協議会と保険者協議会との連携を明記

# 地域保健と職域保健の連携の必要性



# 地域保健と職域保健の連携の必要性



# 職域における健康課題 —生産性の確保への貢献

# 職域保健の対象者

日本の人口の約半分は  
産業保健サービスの対象者

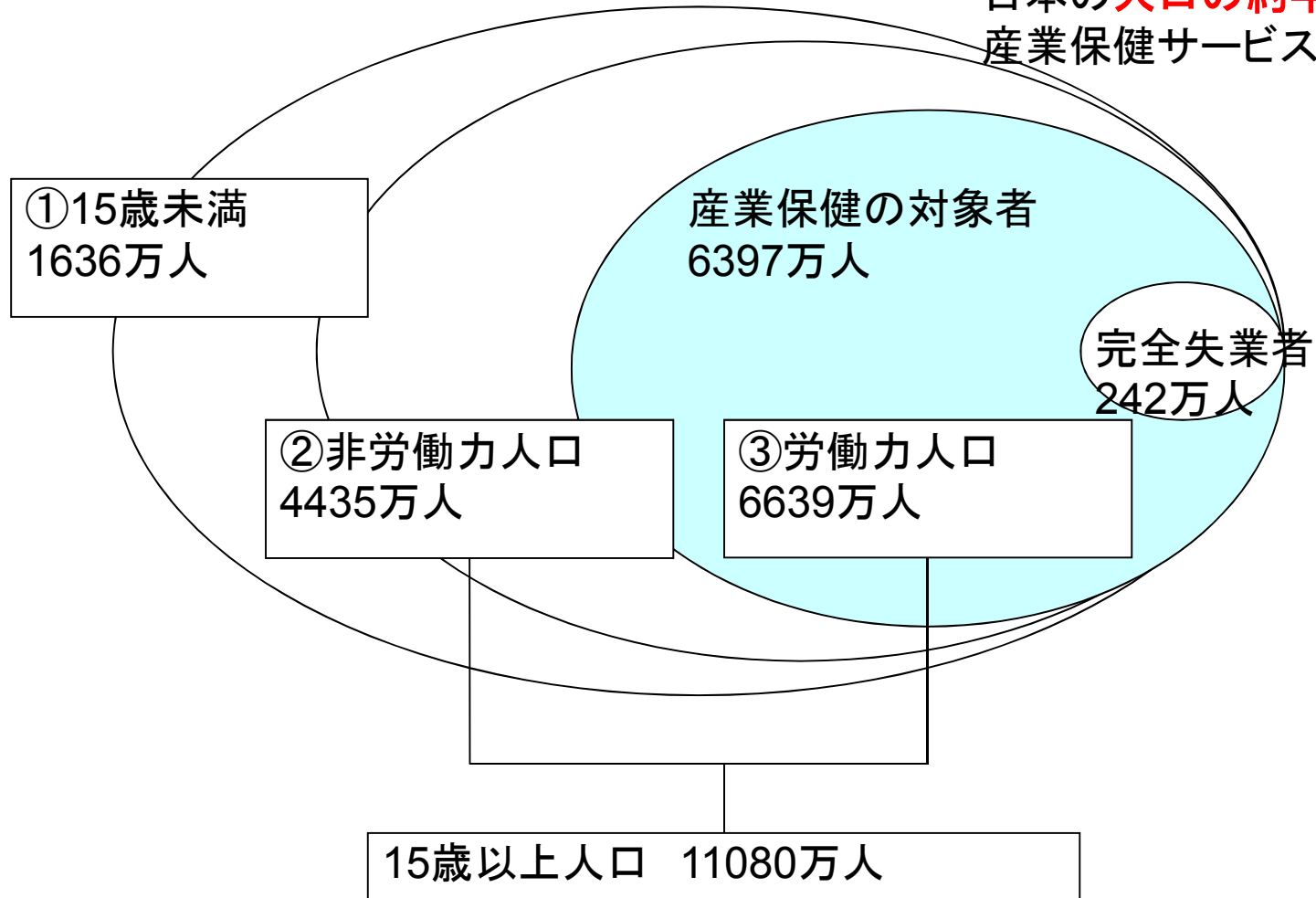
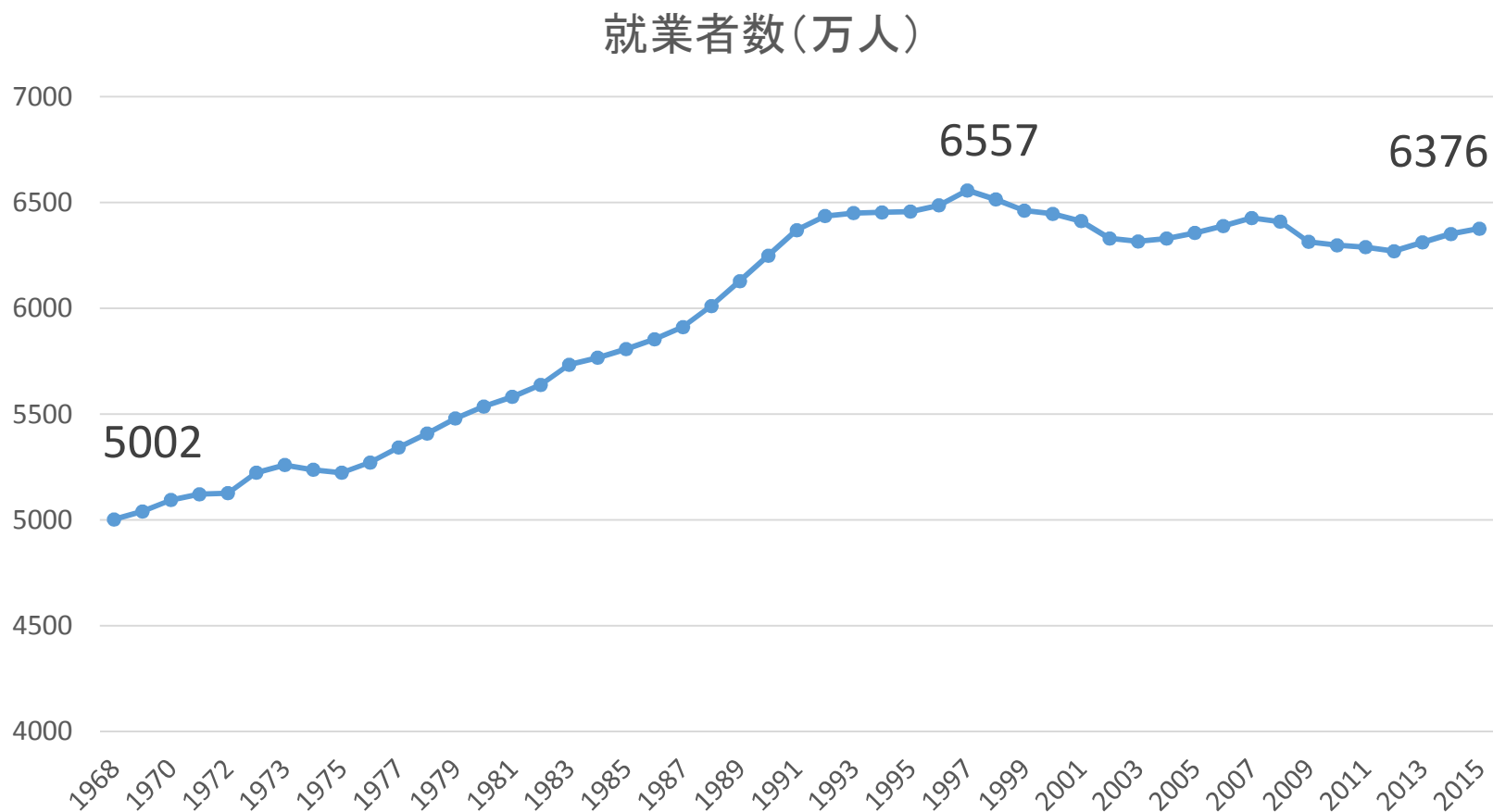


図1 産業保健の対象者

人数は平成26年5月時点

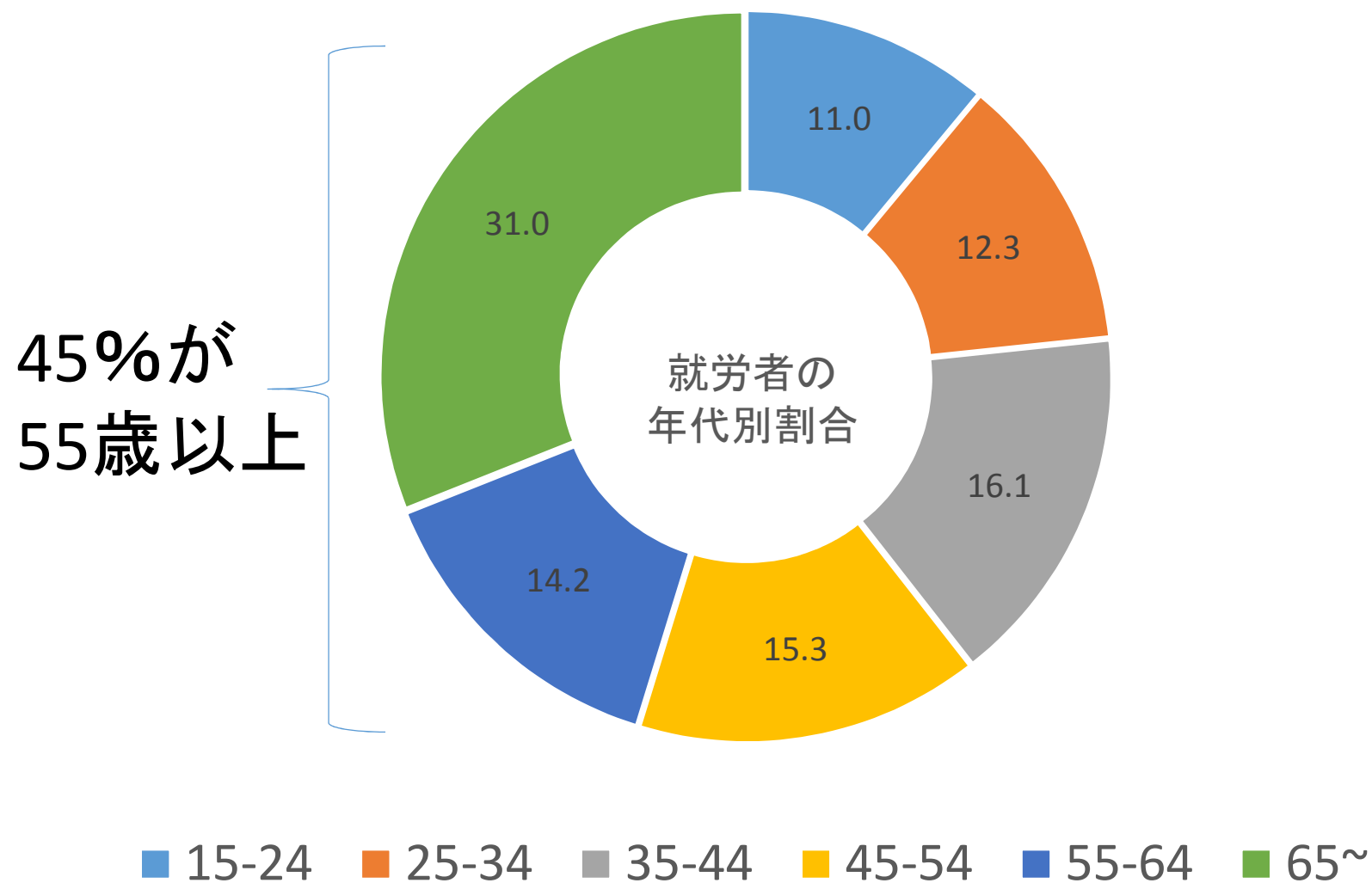


# 企業の問題： 就業者と生産性の確保



労働力調査より

# 進む労働者の高齢化

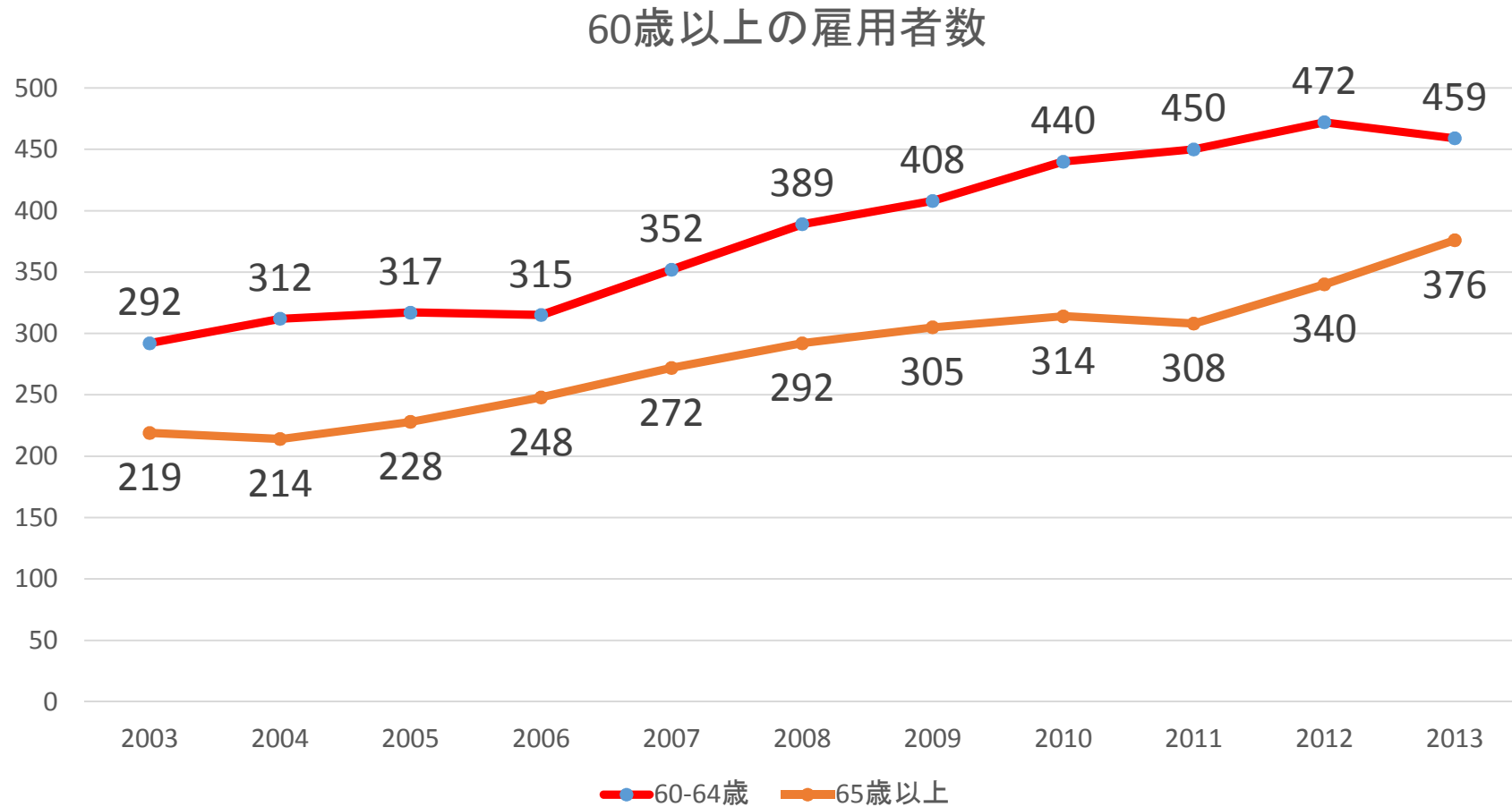


労働力調査 2016年5月

# 労働者の高齢化

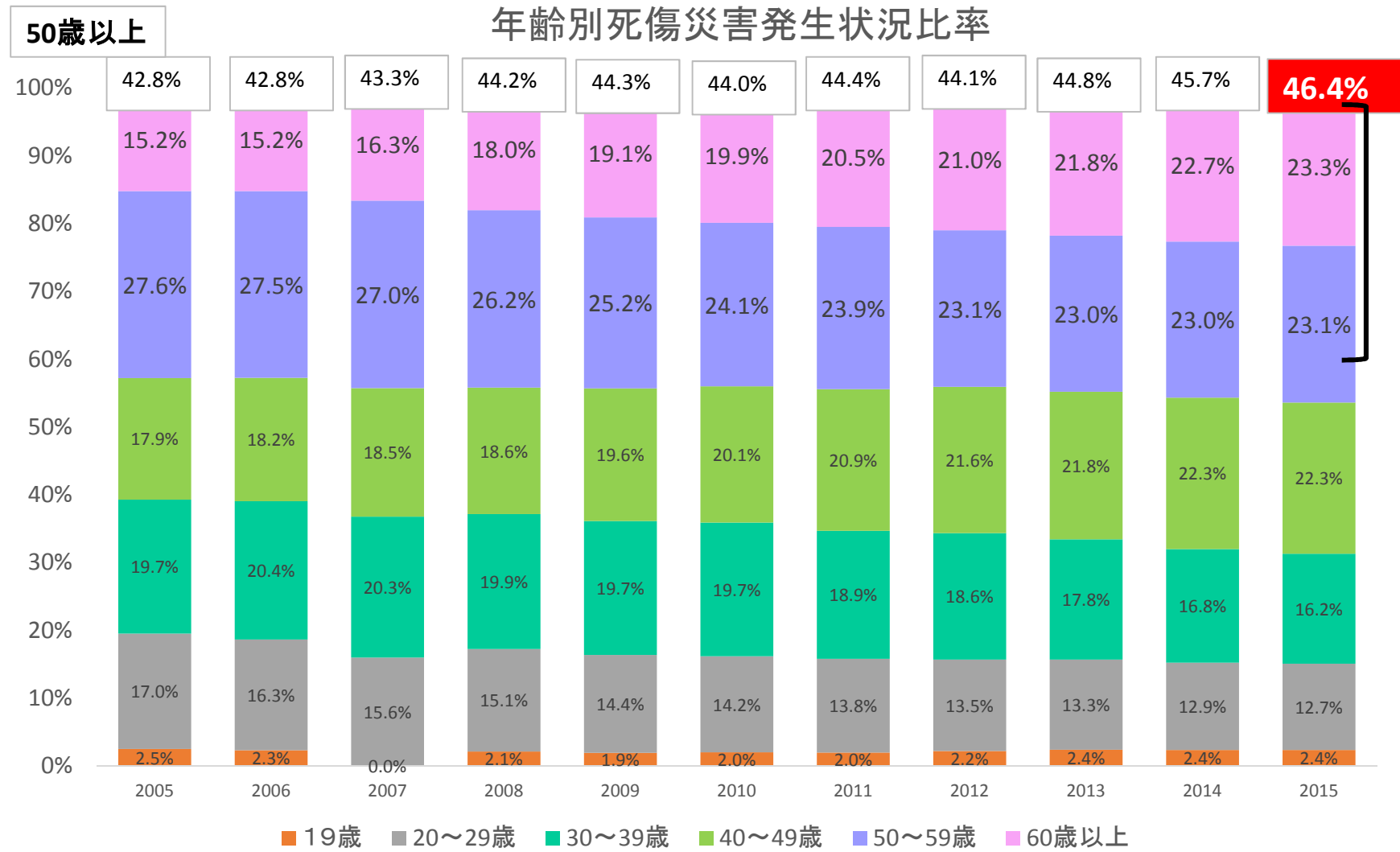
60歳以上835万人  
10年間で**倍増**

単位 万人



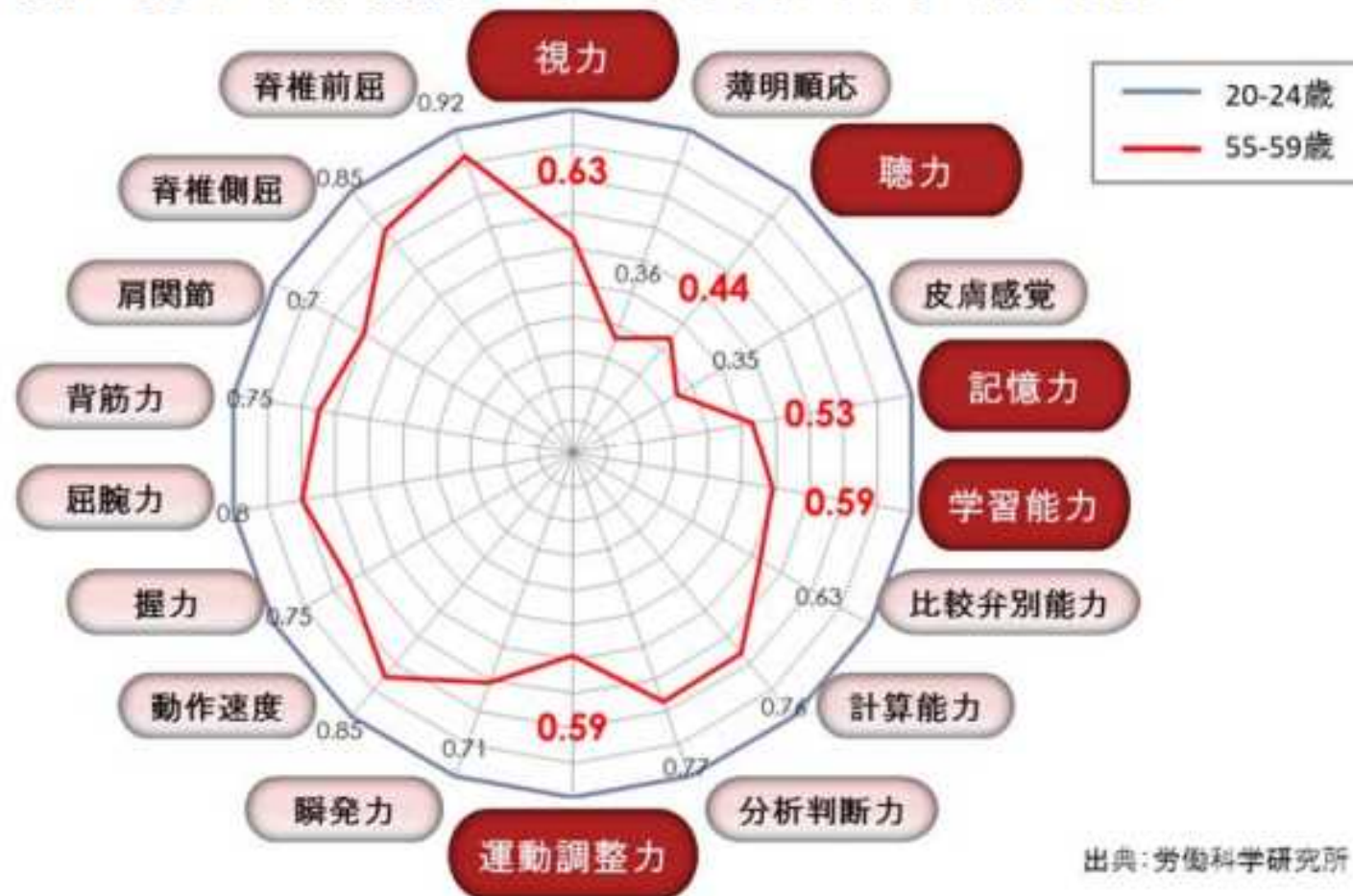
出典：労働力調査結果（総務省統計局）

# 労働者の業務上災害



# 高齢者の身体機能の低下

加齢に伴う身体機能の低下(労働科学研究所)



高齢者の作業効率が上がる職場は、若い人も働きやすい

# ケース1：人間ドックを活用して早期がん治療

- Bさんは55歳の男性労働者。
- 会社の情報提供を受けて、胃カメラを含む人間ドックを毎年受診している。
- 忙しくても、人間ドックを毎年実施している理由は、日本人は依然として胃がんが多いことや、最近では癌の治療が進んでおり、早期発見が重要である事も会社の健康管理室が出している「健康ニュース」などを見て知っていたからである。
- 今年春の人間ドックで、早期の胃がんが見つかった。胃がんの病期はI Bでリンパ節への転移もなく、腹腔鏡を用いた胃切除術を行った。手術後12日間で退院した。
- 手術前の検査を含め会社を休んだ期間は25日程度であった。その後の経過もよく、定期健診を受けながら仕事を続けている。

## ケース2 糖尿病から人工透析へ

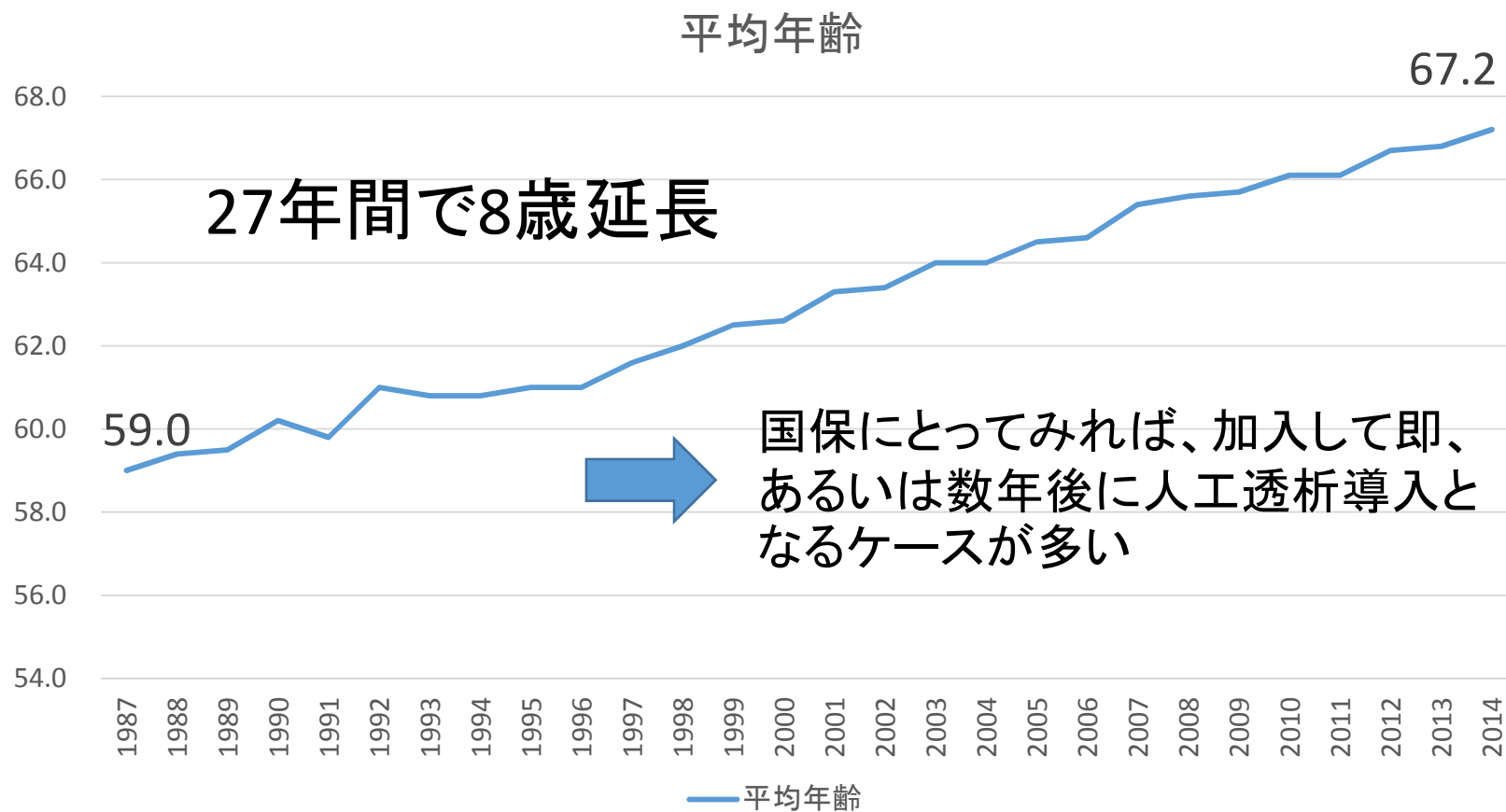
- 糖尿病から人工透析になった男性
- 45歳ごろ、身長が161cm体重68kgで背広のサイズが合わなくなって、初めて少し太り過ぎかなと、体重が気になるようになった。
- 55歳ごろ、時々指先がしびれることがあった。神経障害が起きていたのだと思う。出張で新幹線の椅子に長時間に座っていると、膝から下に違和感を覚えることが何度もあった。血行障害が起きていたのだと思う。
- 58歳ごろ、最初に糖尿病が発覚したのは硝子体出血がきっかけ。手術後、血糖値が高いのと、タンパク尿が出ていること、高血圧と動脈硬化症が起きていること、運動不足であるなどの指摘を受けた。
- 59歳で腹膜透析を開始し、8年後67歳で人工透析を開始した。

# ケース2 糖尿病から人工透析へ

- 目の手術が終わって、腎臓内科の診察に行ったときに、医師から聞かれたことは、
  1. 健康診断を受けてこなかった理由は何ですか？
  2. 家族か親族に、糖尿病か腎臓病の人はいませんか？
- 仕事が忙しいことを理由に、健康診断に行かなかったのではなく、ただ単に健康診断に行くという、考えがなかっただけ。また、家族の半分以上が糖尿病で、親族には腎臓病の人が何人かいた。
  - ①自分の健康管理に無関心であったこと(飽食生活・運動不足・睡眠不足)
  - ②健康だという自負から、健康診断に1度も行かなかったこと。
  - ③糖尿病に対する知識が全くない為に、症状が出ていても病院に行くという判断が出来なかったこと。
  - ④目を失明寸前まで放置していたこと。硝子体出血という糖尿病の末期症状によって、初めて健康状態に気が付いた。救いようがありません。
- まさに無知のなせる業だったのです。



# 糖尿病性腎症による人工透析導入平均年齢



# 高齢化：労働生産性を確保するために

- 主たる疾病による休業 (absenteeism) を減らす  
⇒ 傷病手当金 (全国健康保険協会: 2015)
  - 1位: 精神及び行動の障害 28%
  - 2位: がん(新生物) 20%
  - 3位: 筋骨格系の疾患 11%
  - 3位: 循環器系疾患 11%
- 労働生産性に影響を及ぼす不調による presenteeism を減らす
  - 1位: 精神的な不調
  - その他、不眠、頭痛等
- 作業方法を人間に調和させる (作業管理)

# 働く年代の健康課題と関係機関のギャップ

## 早期発見の段階

- ・定期健診の受診率はかなり高い(職域)
- ・被扶養者の健診/がん検診の受診率は低い(保険者)
- ・がん検診の受診率は低い(地域)
- ・がん検診後の精密検診受診率が低い(職域/保険者/地域)

## 働く年代の健康課題

- ・メンタルヘルスの不調
- ・がん
- ・循環器疾患など生活習慣病
- ・筋骨格系(腰痛)
- ・頭痛、睡眠

## 健康づくりの段階

(一次予防/ポピュレーションアプローチ)

- ・ストレスチェック制度の開始(職域)
- ・メンタルヘルス対策スタッフ不足(職域)
- ・健診後の健康確保対策が不十分(職域)
- ・ワークライフバランスの課題(職域)
- ・保健事業の展開が手薄(保険者)
- ・個人インセンティブ事業のさらなる推進(保険者)

## 重症化予防の段階

- ・特定保健指導は就業時間外が多い(職域)
- ・本人の意識が不十分で、治療中断や不適切な療養生活(職域)
- ・ケアが必要な人が拾い出せていない(保険者)
- ・国保に加入してほどなく人工透析(保険者)

# 地域保健機関と強み

## 県

- ・政策情報と予算を持っている

## 医師会等

- ・情報提供能力を持つ
- ・地域医療の情報を持つ

## 保険者

## 協議会

- ・広い視点の情報を持つ

## 保健所

- ・県、二次医療圏の健康情報を把握している
- ・情報収集力がある
- ・医師、保健師、精神保健福祉士、管理栄養士など保健専門職がいる
- ・多機関への調整能力がある

## 市町村

- ・市レベルの健康情報を持っている
- ・健康増進事業を実施している

## 国保

- ・特定健診・保健指導の情報を持っている

# 地域保健機関と強み

## 保健所

### 県

- ・政策情報と予算持っている

### 医師会等

- ・情報提供能力を持つ
- ・地域医療の情報を

### 保険者

### 協議会

- ・広い視点の情報を持つ

- ・県 二次医療圏の健康情報を把握している

### 課題

- ・市町村側は成人保健にかける人員が不足
- ・国保部門と衛生部門の連携が不十分
- ・職域保健に対応するルートとツールが不十分

養士など

### 国保

- ・特定健診・保健指導の情報を持っている

# 労働衛生機関の強み

## ○労働基準監督署

- ・事業場に対する監督権限を持っている
- ・50人以上の事業所については健診結果、衛生管理者、産業医の報告義務があり、情報を保有

## ○商工会議所など

- ・事業主へのルートがある

## ○労働衛生機関（健診機関など）

- ・労働者個人や事業主に接触できる

## 弱点

- ・50人未満の事業所の把握が不十分（労基）
- ・健診等のサービスは主たる事業ではない（商工会議所）
- ・保健サービスの安定的な提供が保証されているわけではない（健診機関）

# 事業所の強み

## ○強み

- 成人男女が集まっている
- 経年的な健診データを有している
- 従業員の安全配慮と健康の確保対策が行われる場である

## ○弱点

- 事業主や衛生管理者のキーパーソンによって実施状況に差がある
- 従業員自身が、必ずしも、健康意識が高いわけではない
- 小規模事業所に健康情報や機会が提供されにくい

# 医療保険者の強み

- 健診データ(特定健康診査/一部がん検診)
- 問診データ(特定健康診査)
- 特定保健指導データ(経年)
- 医療費データ(経年)
- 保健事業の強化(データヘルス計画)
- 企業と連携して保健事業を展開  
(コラボヘルス)

## 課題

- ・保健専門職がいる割合が低い(15%ぐらいか)
- ・法律の枠組みではがん検診の実施主体ではない



# 活動例： 小規模事業所に関する調査

- 静岡県富士健康福祉センターの事例
- 2004年に小規模事業所を対象にして調査を実施

## 職域保健への切り込み方

### 小規模事業所の場合

(富士健康福祉センター調査から考察)

- 健康管理・保険担当は事業主及びその妻  
事業主と妻にアプローチする  
経営者自身の健康問題を切り口に  
担当者への教育・啓発
- 社会保険加入事業所が60%以上  
社会保険及び社会保険健康事業財団の  
協力なくして成り立たない
- 健診の事後指導の要望あり

地域産業保健センターを盛り立てて

# 活動例： 小規模事業所に関する調査

- 静岡県富士健康福祉センターの事例
- 2004年に小規模事業所を対象にして調査を実施
- 2015年に再度小規模事業所を対象に調査を実施  
10年前のデータとの比較を試みている
- 保健所と労働基準監督署が連携をとり、回収率を上げている

経営者自身の健康問題を切り口に  
担当者への教育・啓発

- 社会保険加入事業所が60%以上  
社会保険及び社会保険健康事業財団の  
協力なくして成り立たない
- 健診の事後指導の要望あり

地域産業保健センターを盛り立てて

# 活動例：京都市のがん検診と協会けんぽの集団健診の同時実施

協会けんぽの集団特定健診と京都市のがん検診の同時実施の試み

- 特定健診とがん検診の同時実施可能



- 協会けんぽからの積極的な広報
- 京都市：交通の便が良い場所の確保
- 日曜日の実施
- 事前の受診希望日の聞き取り



若年層をはじめとした新しい参加者の掘り起こしにつながったと考える

## 結果

- 女性の割合が増えた
- 初めてがん検診を受けた人が増えた

# 活動例：京都市のがん検診と協会けんぽの集団健診の同時実施

協会けんぽの  
健診の

・健診/検診受診率を高めたいという両機関のニーズのすり合わせ

○ 協会けんぽの組織と京都市の組織が持つ情報網、資源をフルに活用している  
・健診機関の協力

- 協会けんぽからの積極的な広報
- 京都市：交通の便が良い場所の確保
- 日曜日の実施
- 事前の受診希望日の聞き取り

○ 初めてがん検診を受けた人が増えた

若年層をはじめとした新しい参加者の掘り起こしにつながったと考える

# 活動例：働く人のメンタルヘルス (健康情報冊子版)

神奈川県

メンタルヘルスのパンフレット作成 クリニックマップ

平塚保健福祉事務所

地域	医療機関名	所在地	最寄り駅	電話	区分			診療科目							診療日		夜間 (18時～)	予約制	カウンセ ラー	ディ ケア	自助グ ループ	備考	頁
					診療 科	精神 科	総合 病院	精神 科	心療 内科	神経 内科	その他	月	火	水	木	金							
ま や の ち の ま ち の ま ち	厚木総合診療所	上野町	本厚木バス39分、徒歩20分	044-291-0700	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>	AM		PM	PM					高齢者の障害者対象	
	徳志メンタルクリニック	仲立	徳志名駅徒歩6～7分	044-234-8886	<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM					初診		<input checked="" type="checkbox"/>		
	厚南メンタルクリニック	烏町	本厚木駅徒歩3分	044-227-3400	<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM					初診		<input checked="" type="checkbox"/>		
	厚木ハートケアクリニック	下森町	本厚木駅バス15分	044-243-5533	<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
	金子クリニック	堀町	本厚木駅徒歩2分	044-220-8000	<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM					初診		<input checked="" type="checkbox"/>		
	びやきの産婦人科	堀1町	富士駅徒歩4分	0467-74-5331	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM	AM	AM	AM	AM			<input checked="" type="checkbox"/>		
	湘南東部総合病院	西久保	茅ヶ崎駅からバス	0467-63-9111	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
	藤井医院	前瀬	茅ヶ崎駅からバス	0467-62-8539	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
	藤町クリニック	なごみ	茅ヶ崎	茅ヶ崎徒歩3分	0467-68-6763	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
	笠井メンタルクリニック	東陽津	茅ヶ崎徒歩4分	0467-63-7878	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
	こずえ心療クリニック	筑見平	沼地北バス停徒歩5分	0467-62-3838	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
	藤井メンタルクリニック まっ丸	茅ヶ崎	茅ヶ崎徒歩1分	0467-64-6500	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM					初診		<input checked="" type="checkbox"/>		
	今泉クリニック	新栄町	茅ヶ崎徒歩2分	0467-69-2121	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
	茅ヶ崎クリニック	東陽津	茅ヶ崎徒歩13分	0467-66-2123	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM		AM				<input checked="" type="checkbox"/>			
	船場さくらクリニック	元町	茅ヶ崎徒歩	0467-67-1181	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
	新築ここちのクリニック	片瀬		0467-65-8061	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM		AM					<input checked="" type="checkbox"/>		発達障害対象
	そ の 他 の 機 関	神奈川県立精神医療センター 伊勢原病院	伊勢原市	上大岡、戸塚等 バス	044-822-0241		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM	AM	AM	AM						
横浜労務病院		横浜市	磯辺駅徒歩10分	045-476-8111		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM	AM	AM	AM							
久留田アルコールセンター		横浜市	* 情報提供依頼中			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>											
ゆたかクリニック		相模原市	相模大野駅徒歩3分	043-781-2270	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		18歳～19歳対象
若尾メンタルクリニック		横須賀市	藤沢駅徒歩3分	0446-25-6363	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
新杉田メンタルクリニック		横浜市	新杉田駅徒歩1分	045-773-3285	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
めだかメンタルクリニック		横浜市	日吉駅徒歩3分	045-682-7111	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM							<input checked="" type="checkbox"/>		
横浜ストレスケアクリニック		横浜市	磯辺駅徒歩8分	045-479-8135	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>	AM		AM					<input checked="" type="checkbox"/>		18歳以上対象

カウンセリング機関

	地域	最寄り駅	電話	区分	診療科目			診療日							夜間 (18時～)	予約制	カウンセ ラー	ディ ケア	備考	頁		
					精神 科	心療 内科	神経 内科	月	火	水	木	金	土	日								
カウンセリング＆コンサルテーション「こころ」	八重沢町	平塚駅西口徒歩3分	0463-23-7300	カウンセリング機関		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>					<input checked="" type="checkbox"/>					
総合カウンセリングセンター	丸瀬町	平塚駅西口徒歩7分	0463-33-3811	カウンセリング機関		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>						

## 働く人の健康情報冊子 メンタルヘルス版

～湘南西地区の元気な職場づくりを応援します!～



湘南西地区保健医療福祉推進会議  
地域・職場連携推進専門部会ワーキンググループ  
(平塚市・秦野市・伊勢原市・大磯町・二宮町)

平成22年3月

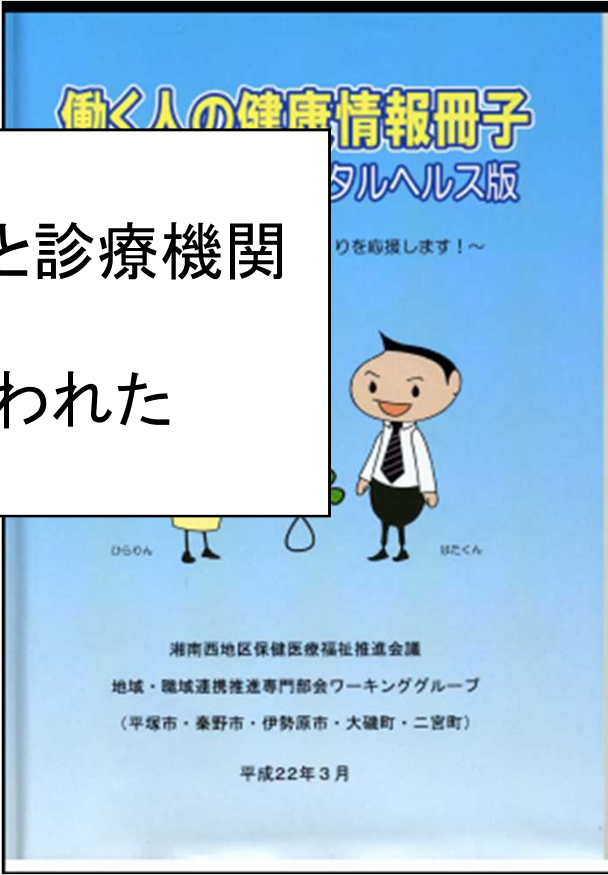
# 活動例：働く人のメンタルヘルス (健康情報冊子版)

メンタルヘルスのパンフレット作成 クリニックマップ 神奈川県 平塚保健福祉事務所

地域	医療機関名	所在地	最寄り駅	電話	区分						診療日							夜間 (18時～)	予約制	カウンセラー	デイケア	自助グループ	備考	頁												
					診療科 診療	総合 病院	精神科	心療 内科	神経 内科	その他	月	火	水	木	金	土	日																			
平塚	平塚精神科診療所	上原野	本原バス3分	0464-2211	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																		
	機老メンタルクリニック	中央	相模																																	
	相模メンタルクリニック	泉町	本原																																	
	平塚ハートケアクリニック	下原野	本原																																	
	金子クリニック	泉町	本原																																	
まや 南 ・ 東 川 東	けやきの産科院	泉1丁目	西上																																	
	湘南東部総合病院	西久保	平塚																																	
	藤井医院	泉町	平塚																																	
	泉町クリニックなごみ	泉町	平塚																																	
	空村メンタルクリニック	東橋津	平塚																																	
	こずえ心療クリニック	高見平	三田																																	
	相模メンタルクリニックまよ	泉町	平塚																																	
	今泉クリニック	泉保町	平塚																																	
まよ南クリニック	東橋津	平塚																																		
その 他 の 場 所	相模さくらクリニック	三田	平塚																																	
	新藤こころクリニック	三田	三田																																	
	神奈川県立精神医療センター 彦根病院	横浜	上久保																																	
	横浜労務病院	横浜	横浜																																	
	久慈院アルコールセンター	横浜	横浜																																	
	ゆたかクリニック	相模原	相模原																																	
	新橋メンタルクリニック	相模原	相模原																																	
	新橋メンタルクリニック	相模原	相模原																																	
	相模メンタルクリニック	相模原	相模原																																	
	相模メンタルクリニック	相模原	相模原																																	
相模メンタルクリニック	相模原	相模原																																		

・保健所が持っている地域の信頼と診療機関の情報をフルに活用して作成した  
・これを活用して、研修会なども行われた

地域	最寄り駅	電話	区分	診療科目						診療日							夜間 (18時～)	予約制	カウンセラー	デイケア	備考	頁													
				精神科	心療内科	神経内科	その他	月	火	水	木	金	土	日																					
カウンセリング委員会 「ほろ」	八重沢町	平塚駅西口徒歩3分	0463-33-7309	カウンセリング機関																															
相谷カウンセリングセンター	泉町	平塚駅西口徒歩5分	0463-33-3811	カウンセリング機関																															





# 横浜市のウォーキングポイント 企業向けに拡大

- 説明会などで、情報提供したのちに企業を個別訪問



平成26年11月にスタートした「よこはまウォーキングポイント」の参加者が、平成28年9月に20万人を突破

# 横浜市のウォーキングポイント 企業向けに拡大

- ・説明会などで、情報提供したのちに企業を個別訪問



- ・市の個人インセンティブの制度を、企業側が利用しやすいように年齢を拡大し、在住/在勤を認めた
- ・企業ごとの参加に切り込んでいる



平成26年11月にスタートした「よこはまウォーキングポイント」の参加者が、平成28年9月に20万人を突破




# これから期待される地域職域連携活動とは何か

- 目標をどこにおくのか

健康寿命の延伸  
ヘルスリテラシーの向上  
労働生産性の向上  
医療費の抑制

健康情報を持ち合っ  
て地域の健康課題を  
明らかにする



- 新たな政策をアシストする

データヘルス計画  
メンタルヘルス対策(ストレスチェック制度)

- 基本的な課題:

特定健診の受診率を高め、生活習慣病を予防

# 「オワコン」にしない地域職域連携1

- 参加者(ワーキングメンバー)が協議して、課題を共有する場にしたい
- 小グループで話し合う
- ノミナル・グループ・プロセス
- KJ法

## クルト・レヴィン

グループのメンバーが当事者となりその問題について議論した上で、グループとしての決定を自分たちで下すことができれば、講義を受けて情報を与えられるだけの場合よりも、はるかに習慣を変える可能性が高いということを発見した。

# 「オワコン」にしない地域職域連携2

- 活動が見える地域職域連携
- HPにわかりやすいバナーを作り、活動を関係者に見えやすくする
- 「働く人に役立つ健康情報」のポータルサイト  
二次医療圏レベルの健康情報がほしい  
(地域の企業の保健師のつぶやき)

地域職域連携関係者が見て役立つ

事業主が見て役立つ

労働者/家族が見て役立つ

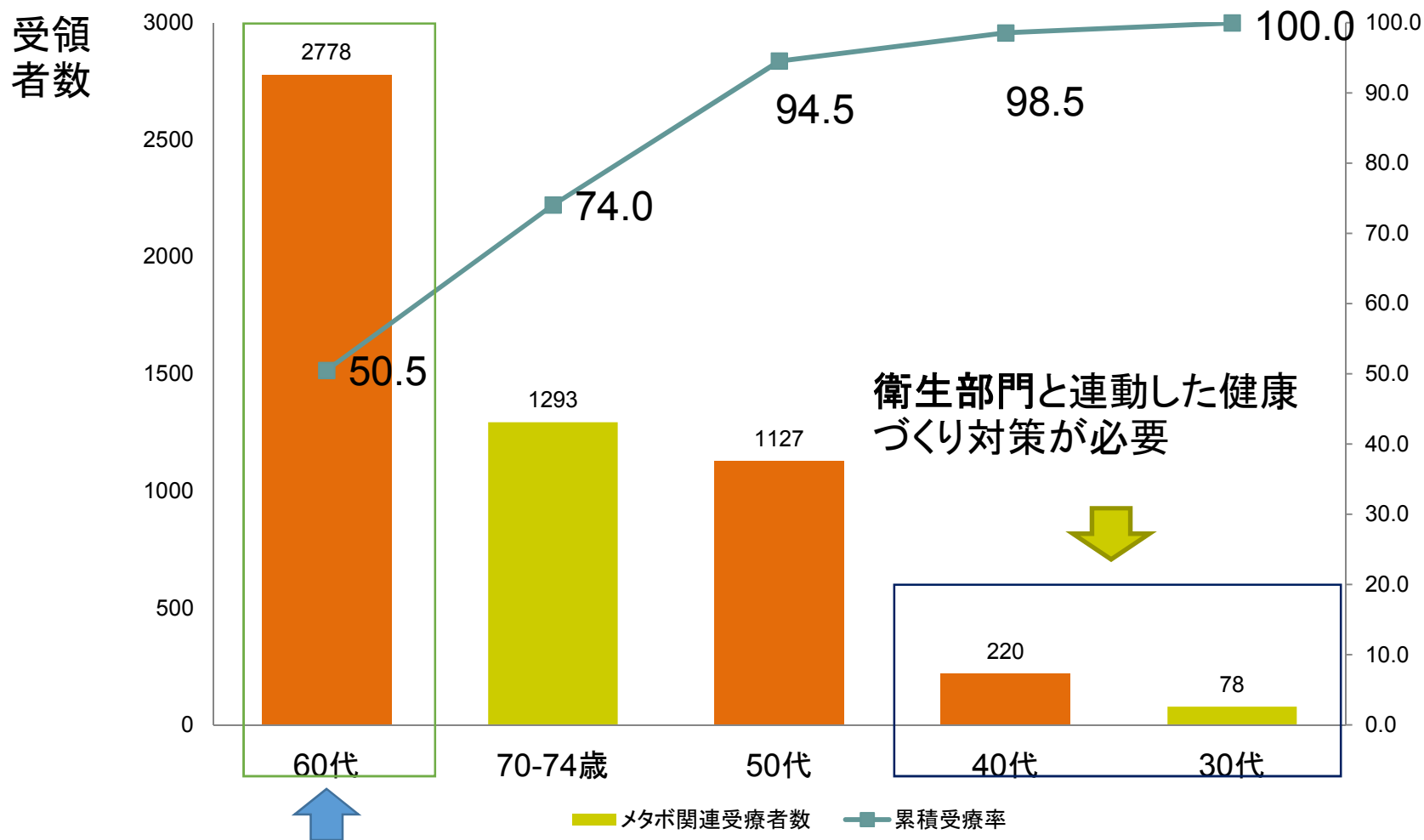
メール・マガジンの配信

# 「オワコン」にしない地域職域連携3

夢ですが

- データが集まる地域職域連携
  - 活動計画を5か年程度の中期的なものにする
  - 期間の重点課題と目標を設定
  - 重点課題に関する情報の提出を統一して示し、  
収集する
- ① 特定健診/保健指導実施率
  - ② がん検診の受診状況
  - ③ メンタルヘルス研修会の目標参加者数と参加者数
  - ④ 各市国保のメタボ関連医療費(男女:年代別)など

# S市のメタボ関連の受療率



健康づくりだけではだめで、医療部門と足並みをそろえた対策が必要

# 「オワコン」にしない地域職域連携4

- スクラップ&ビルド
- ガイドラインができた2005年から10年経過  
⇒地域職域連携の必要性はかなり浸透してきた
- 二次医療圏域単位の地域職域連携で何を達成して来たのか。
- 作ってきたコンテンツは何か
- 継続するべきものは何か
- 新たに導入する必要があるものは何か
- 都道府県、各市町村や団体の各種計画と乗り合わせられるものは何か